

非正規雇用労働者の正社員転換・待遇改善に関する要請書

雇用・労働行政の推進につきましては、日頃からご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、県内の雇用情勢は国内経済の緩やかな回復基調や東日本大震災に伴う復興需要などにより改善が進んでいるところであります。本年十月の有効求人倍率は一・三〇倍と四十二カ月連続して一倍台で推移するなど、多くの分野で改善が進んでいます。

こうした中で、活発な企業活動を反映して求人件数は高水準が続いている一方で、求職者数は雇用情勢の改善により減少傾向となっています。今後、労働力人口の中長期的な減少により益々労働力需給が逼迫していくことが想定されていて、人材不足問題は一層深刻化していくことが懸念されています。そのため喫緊の課題として正社員を希望する非正規雇用労働者の正社員転換を行い、雇用の質を向上させ生産性を上げることが、経済成長には不可欠であると同時に、柔軟な働き方として非正規雇用を選ばれる方に対しても、その待遇の改善を図ることが人材確保に資するものと考えています。

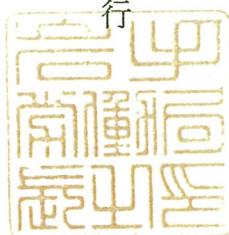
岩手労働局長を本部長とする岩手県正社員転換・待遇改善等実現本部では、本年三月二十三日に平成二十八年度から平成三十二年度の五年間の継続的かつ効果的な取組を推進するため、「岩手県正社員転換・待遇改善等実現プラン」として、岩手県内の非正規雇用労働者の正社員転換・待遇改善等を加速させるためのプランを策定し、正社員転換・待遇改善の促進に取り組んでいます。在職中の正社員希望の非正規労働者の正社員転換、または人材育成のための研修等を実施した事業主への助成や法改正による雇用管理状況が優良な企業に対する新たな認定制度の創設等、正社員転換・待遇改善の促進に取り組んでいますが、事業主自らも、有能な人材の確保・育成を図るために、正社員雇用を始めとする非正規雇用労働者の正社員転換・待遇改善による「魅力ある職場づくり」に主体的に取り組んでいくことが重要と考えています。

貴団体におかれましては、こうした考え方をご賛同いただき、経済界全体として正社員の雇用の推進、非正規雇用労働者の正社員転換・待遇改善に向けた取組や気運の醸成に努めていただくとともに、会員企業に対しましても、正社員雇用等の重要性について周知啓発に努めていただくようお願いいたします。

平成二十八年十二月二十六日

岩手県商工会議所連合会会長　谷村邦久様

行



岩手県商工会議所連合会会長　谷村邦久様